２023年２月25日　チーム神於山　活動報告

2023.2.27

シャープ社友会
チーム神於山 岡森 記

■活動日：2023年２月25日（土）　９：00～15：00
■参加者：チーム神於山 正会員 10名
■活動内容
- 今回の活動では、看板修復、果樹の定植準備、ムササビの巣箱とトレイルカメラ架設を予定していました。
- シャープの森看板は、割った竹で文字を作りボードにねじ止めしました。看板の前に果樹を植えた為看板の文字が見えにくくなっていました。看板を立てる場所が未定ですが次回活動で設置の予定です。
- 果樹の３月定植準備として、50ｃｍ程掘って元肥（苦土石灰・堆肥・ようりん）と土をよく混ぜ埋め戻しました。
- フクロウ・ムササビ関連は巣箱カメラ・トレイルカメラ画像回収と、広場のムササビの巣箱を降ろしました。
- 参加頂いた10名の皆さん。本当にお疲れ様でした。

■次回の活動
- 次回（３月11日）は、シャープの森看板設置と、ムササビの巣箱・トレイルカメラ架設です。

シャープの森看板

先ず、看板の構造から木をあてがって真剣に検討します。

文字を作る竹は油が落ちた間伐してあった竹を使い、竹割機で割って、バリや節を落としました。

元の看板の文字を参考に、竹を切って文字の形を整えます。

新しい看板です。
神於山の中に立てる看板なので、改めて「神於山」の文字は必要なのではという事になり
「シャープの森」としました。（前回より竹の幅が広くボルドーになって見易くなったと思っています。）
文字を黒く塗る予定でしたが、このままでも文字が良く見えるので、少し待って色の変わり具合を見てからとなりました。
看板の位置を、草や木の陰にならず林道から良く見えるのは何処か、次回検討して設置です。

果樹の３月定植の為の準備

植え直す果樹は２本で樹種は未定（早い者勝ちです）、
記念樹ソーンと暗渠まわりの獣害対策柵内に植える事になりました。
（この前植えた苗が刈り込まれたようになっています。葉が残っていないため枯れるしかないそうです。犯人が人か獣かよく分かりませんが、余計な手出しをされないよう柵内に植えます。）

50ｃｍ程掘って元肥（苦土石灰・堆肥・ようりん）と土をよく混ぜ埋め戻しました。

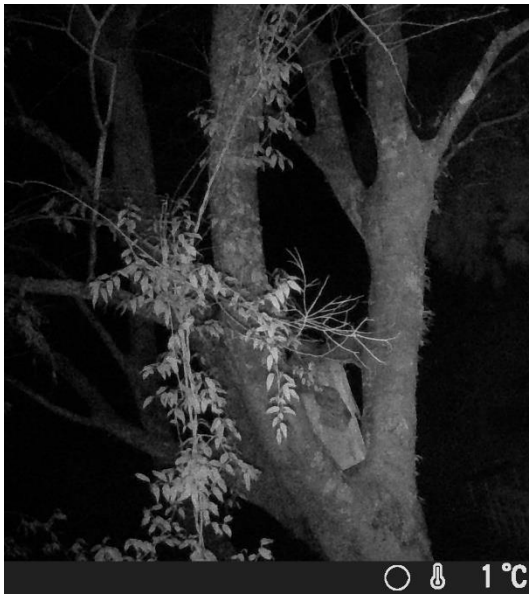
ムササビの巣箱・フクロウの巣箱

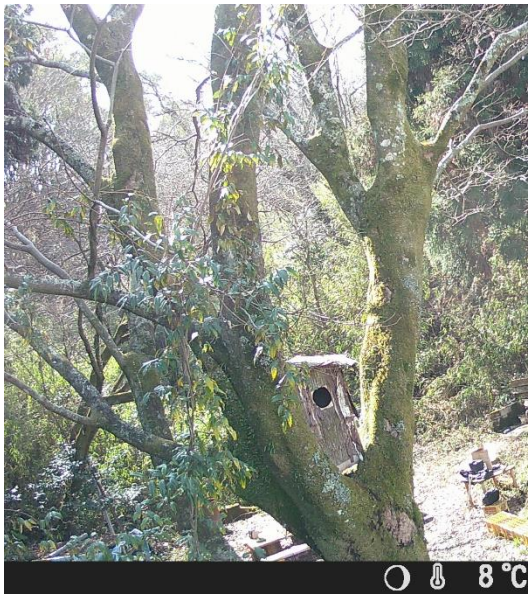
フクロウがムササビの巣箱に来て、上下の巣箱を点検？している様子が撮れました。
（この巣箱は最もフクロウの巣箱に近い所に有ります）

トレイルカメラ１号機

左：ムササビは巣箱の入り口を覗き込みますが入りませんでした。（2 月 18 日撮影）
中：アオゲラ（岡森調べ）は巣箱を出たり入ったりしました。（2 月 12 日撮影）
右：シジュウカラ（岡森調べ）は巣箱の入り口を覗き込みますが入りませんでした。（2 月 17 日撮影）

トレイルカメラ 2 号機





基地横のフクロウの巣箱を
狙うトレイルカメラの画像

左：１枚だけ夜の画像が取れていました。
巣箱の入り口に何か居ます。
（右の昼間の写真は丸い
入り口が見えます。）
トレイルカメラ４号機

神於山の自然

右：ツバキキンカクチャワンタケ
左：リュウキンカ（岡森調べ）。

活動頂いた１０名のメンバーの皆さんお疲れさまでした。

活動お疲れさまでした。
午前中のみ参加の方がおられ、この時点で看板の文字がねじ止め前の為
看板を寝かせたままの写真になりました。
（今回も顔が良く見えるようマスクを取ってもらって撮影しました。）

以上